

各 位

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会

〒231-8443 横浜市中区相生町 3-63

TEL 045-662-5965

http://www.roaneikyo.or.jp

## 平成 25 年度「神奈川労務安全衛生大会」のご案内

神奈川労働局、神奈川県及び相模原市のご支援のもと、本年度大会は相模原支部・厚木支部の運営担当で、右の次第にて開催の運びとなりました。

本大会は、適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進等により労働福祉の向上と産業の健全な発展をはかる決意の場として行う協会最大の行事であります。

各事業場におかれましては、本大会の趣旨をご理解のうえ多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 11 月 13 日（水） 14 時 00 分 ～ 16 時 45 分
2. 会 場 「相模女子大学グリーンホール」  
相模原市南区相模大野 4-4-1 TEL 042-749-2200(代)  
〔小田急線相模大野駅下車北口より徒歩 4 分〕  
※ お車でのご来場はご遠慮ください。
3. 参加費 無 料
4. 申込方法 下記の参加申込書を該当の各支部事務局へ F A X してください。
5. 締 切 り 10 月 28 日（月）

## 平成 25 年度「神奈川労務安全衛生大会」申込書

所 属・役職名	氏 名	大 会	祝賀会

(大会・祝賀会の参加 …… ○, 不参加 …… × を記入してください)

事業場名 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 支部)

会員・一般 (どちらかに○印を記入してください)

〒□□□ - □□□□

所在地 \_\_\_\_\_

担当者所属 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

## ●支部事務局

支 部 名	F A X
川崎北支部	044(850)8641
川崎南支部	044(221)9083
鶴見支部	045(505)3411
横浜北支部	045(474)1815
横浜南支部	045(651)0862
横浜西支部	045(864)5022
横須賀支部	046(861)8270
藤沢支部	0466(27)7499
平塚支部	0463(74)6402
小田原支部	0465(24)5820
相模原支部	042(751)6587
厚木支部	046(228)9541

※個人情報については、協会が責任を持って管理し、本大会実施のためにのみ活用させていただきます。

# 平成 25 年度 神奈川労務安全衛生大会

## プログラム

### 第一部

(14 : 00~15 : 00)

#### < 式次第 >

開会の辞	神奈川労務安全衛生協会副会長
労務安全衛生功労賞授与	神奈川労務安全衛生協会会長
支部別安全競争上位入賞授与	〃
挨拶	神奈川労務安全衛生協会会長
祝辞	神奈川労働局長
〃	神奈川県知事
〃	相模原市長
〃	中央労働災害防止協会
大会宣言	神奈川労務安全衛生協会支部長
閉会の辞	神奈川労務安全衛生協会副会長

### 第二部

(15 : 15~16 : 45)

#### < 特別講演 > 「命と向き合う 必ずその時はやってくる ～ 老いと日本人とがんのひみつ ～」

東京大学医学部放射線医学教室 准教授  
東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部長

なかがわ けいいち  
中川 恵一 氏

核家族化と病院死が進行した結果、家族の老いを見守り、最期を看取る習慣がなくなり、日本人は死を忘れていきます。

一方で、宗教も伝統も失うなかで、日本人は「死の恐怖のフロントランナー」となりました。しかし、2人に1人が罹患するがんという国民病を知ることによって、私たちは死の予習ができます。がんと死を知ることが日本人の「必修科目」との考えをもとに「命と向き合う 必ずその時はやってくる」と題してご講演をいただきます。

### 第三部

(17 : 10~18 : 40)

#### < 祝賀会 > 功労賞受賞者を囲んでの祝賀会を開催しますのでご参加ください。

- ・ 会 場 「小田急ホテルセンチュリー相模大野」  
小田急線相模大野駅下車北口より徒歩1分  
TEL 042-767-1111(代)
- ・ 会 費 10,000 円 (当日ご持参ください。領収書を発行いたします)